

# 実感空間モニターネットアンケート 「香り」集計結果・ダイジェスト版

## ■ 今回の調査について

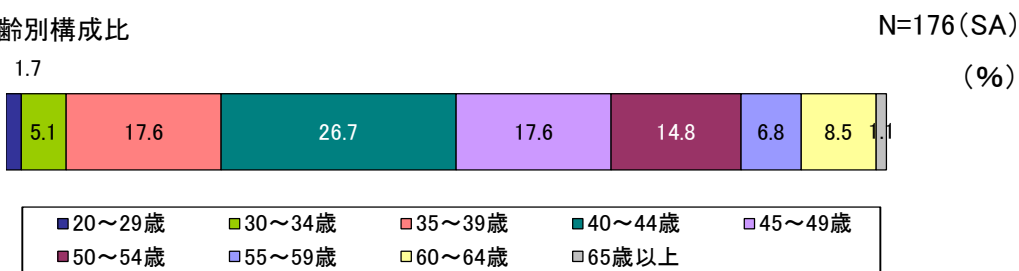
最近、生活雑貨店など様々なところで、アロマ商品が売られています。また、衣類用柔軟剤でも店頭に香りのサンプルが置かれていたり、香りに注目が集まっています。そこで、今回は、生活の中の香りに注目し、好きな香りや、どんな時に香りを楽しんでいるかの実態を探りました。

## ■ 調査概要

### 【調査概要】

調査方法 アイ・キューブ実感空間モニターへのネットアンケート  
調査期間 2011年6月14日(火)～6月19日(日)  
サンプル数 176名  
対象者属性

### ■ 年齢別構成比



### ■ 職業構成比

専業主婦43.8%、フルタイム勤務13.6%、パート・アルバイト36.4%、自由業・自営業4.0%、その他2.3%

## ■ 総評

香りを楽しみたいと思うのはどんな時に質問したところ、リラックスやリフレッシュといった自分の気持ちにかかわる項目が上位を占めました。ついで来客時や消臭など、空間の香りづけに関する項目が挙がりました。

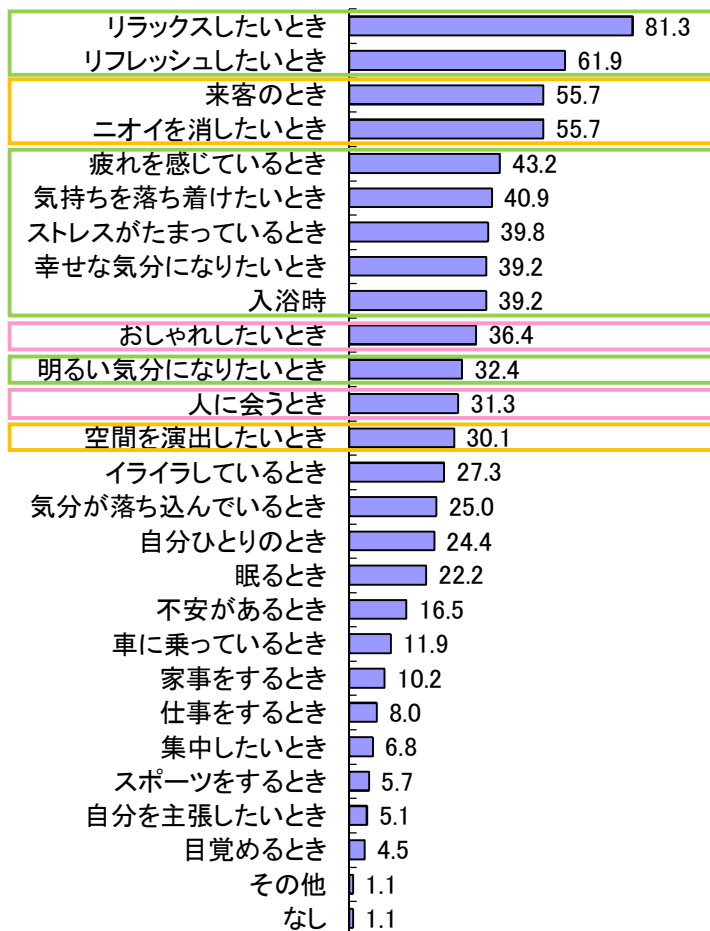
日頃使っている物としては、最も多かったのは、香りのついた柔軟剤で、ついで、トイレ用消臭芳香剤や、香りのついた衣類・布用消臭スプレーなどが上位に並びました。アロマオイル・ポット・キャンドル・ディフューザーなどの本格的なアロマ用品も、半数近い方が利用しているようです。

具体的な、香りの楽しみ方としては、家事を終えた後や、ほっと一息ついたときにアロマディフューザーで香りを楽しんだり、一人になったときに、アロマに包まれて読書などを楽しむなどが挙がりました。また、玄関、トイレ、洗面所などでの、アロマオイルや芳香剤、香り付き消臭スプレーなどを利用している、ジメジメした時、来客時など特定の時にアロマを利用している方も多いようです。また、洗濯物を干す時や、たたむときに、柔軟剤の香りを楽しむという方も多いようです。

好きな香りに関しては、レモンやオレンジなどの柑橘系、ラベンダーやローズといったフローラル系、石鹸、森林、おひさまなど健康的で清潔なイメージのある香りが上位に並びました。

## ■香りを楽しみたいと思うのは、どんな時ですか

N=176(MA)  
(%)



### ◇リラックスやリフレッシュのために → □

- 「リラックスしたいとき」、「リフレッシュしたいとき」の回答が多く、リラックスは81.3%でした。そのほかでも、「気持ちを落ち着けたいとき」、「ストレスがたまっているとき」など、「気持ち」に関わる項目が続きました。
- 年齢別にみると、「リラックス」や「リフレッシュ」は、年齢に問わずポイントが高かったのですが、「疲れを感じている」、「気持ちを落ち着けたい」、「ストレス」、「幸せな気分になりたい」は30代が高めでした。

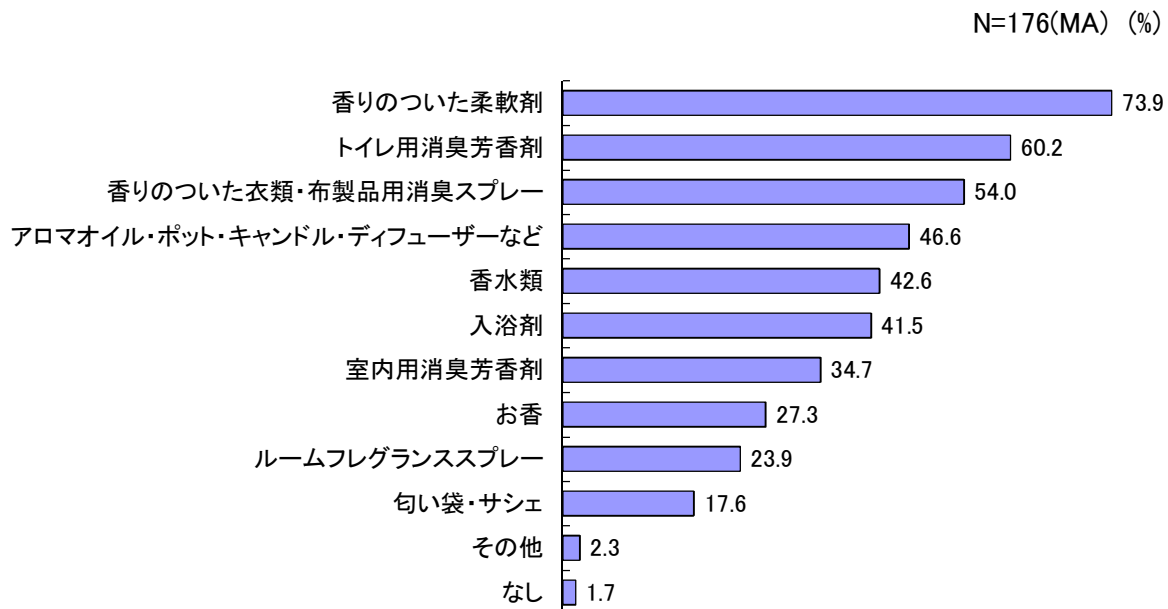
### ◇来客時やニオイ消しで、空間を整える → □

- 「来客のとき」、「ニオイを消したいとき」には、半数強の回答がありました。「空間を演出したいとき」も3割の方が活用しています。

### ◇オシャレのアイテムとして香りをまとう → □

- 「おしゃれしたいとき」(36.4%)や、「人に会うとき」(31.3%)にも、比較的多くの回答がありました。ほぼ3人に1人が、身だしなみの一つとして香りをまとっていることになります。しかし、リラックスや消臭など、空間に利用する香りと比較すると、身にまとう香りの利用は少なめです。

## ■日頃使っている物



### ◇最も多かったのは柔軟剤で、トイレ消臭芳香剤、消臭スプレーも多く普及

- 上位を占めたのは、「香りのついた柔軟剤」、「トイレ用消臭芳香剤」など、ドラッグストアにも並ぶ、手軽な製品でした。香りのついた柔軟剤は、7割以上が利用していました。また、3位の「香りのついた衣類・布製品用消臭スプレー」も約半数が利用しており、生活に浸透してきたことがわかります。
- 年齢別にみると、「柔軟剤」は若い世代で特に回答が多く、人気の香り重視の柔軟剤は、20代、30代に受け入れられているようです。

### ◇本格的なアロマ用品も半数近くが利用、室内用消臭芳香剤利用者を上回る

- 4位の「アロマオイル・ポット・キャンドル・ディフューザーなど」は、香りを楽しむことを目的とした本格的なアロマ用品ですが、これらの利用者が46.6%と半数近くに達し、「室内用消臭芳香剤」を上回りました。
- 年齢別にみると、20代が66.7%、30代が52.5%と多く若い世代から浸透していることがわかります。「ルームフレグランススプレー」も傾向は似ており、30代では、30.0%でしたが、年齢とともにポイントが下がり、60代では、5.9%でした。
- 一方、「入浴剤」は20代、30代では、30%台前半にとどまりましたが、40代(43.6%)、50代(44.7%)、60代(47.1%)と年齢とともにポイントが高くなっていました。

## ■どんなときに、どのようにして香りを楽しむか

### ◇ほっと一息ついたときにアロマをたく

- ・家事が一段落して、部屋がすっきりした時、ディフューザーに滴下して天然ハーブの香りを楽しむ。(60代後半)
- ・夜部屋でリラックスしたい時に、グレープフルーツのアロマをたく。(30代後半)
- ・仕事(家事)が一段落して休憩したい時、コーヒーをいれる。コーヒーの香りをかぐとホッとできるので。(30代後半)
- ・リラックスしたいときや、気分をリフレッシュしたいときに、柑橘系(グレープフルーツやオレンジ)の香りをアロマディフューザーで部屋全体に飛ばし、楽しむ。(40代前半)
- ・仕事が終わって帰宅後、さっと家事を済ませ、一息つきたいときに、ベルガモットやサンダルウッドをアロマディフューザーで焚いてリラックス。(40代前半)

### ◇ひとりの時、香りとともにゆったりした時間を

- ・一人在宅で時間に余裕のある折、お香をたて、読書、音楽を楽しむ。(60代前半)
- ・一人で家にいる時、アロマオイルをたいて、のんびりほっこりします。(30代後半)
- ・家に一人である時で気分を変えたいときなど。主人がいると香りを嫌がるので一人のときに限る。(40代前半)
- ・ほっと一人でくつろぐ時間ができたときなど、アロマオイルをたく。手紙を書くことがある時は(お礼状など)少しスプレーを振ったりする。(40代後半)
- ・仕事でパソコンをするときなど、アロマキャンドルを用い、自分の好きな香り(今はラベンダー)を楽しむ。(50代前半)

### ◇リフレッシュや気持ちを落ち着けたいときにアロマ

- ・風邪気味のときや、疲れているときに、アロマディフューザーを使って、柑橘系の香りを楽しむ。元気が出てくる気がする。(50代前半)
- ・気持ちを落ち着けたいときには樹木系やハーブ系で、良い明るい気持ちになりたいときには柑橘系が良い。(50代後半)
- ・気分をリフレッシュ、すっきりしたい時にアロマオイル(柑橘系グレープフルーツ)を使う。(30代後半)
- ・育児でイライラ、ストレスがたまって疲れたなあと思ったときに、アロマポットに好きな香りを落とします。(30代後半)
- ・1ヶ月に1回位、アロママッサージを受けに行き、日頃の疲れをリセットする。(40代前半)

### ◇掃除が終わったらアロマ ~仕上げに香りづけ、アロマで達成感を味わう~

- ・部屋の掃除が終わったときに、最後の仕上げに消臭芳香剤をスプレーして、部屋全体が清潔感あふれるようにする。(50代前半)
- ・掃除がすべて終了して、部屋がきれいになったら、柑橘系のアロマポットをつけて達成感を味わう。(30代後半)

## ◇入浴時に好きな香りでリラックス ～アロマオイルや入浴剤で～

- ・お風呂では「ティーツリー」というアロマオイルを2～3滴たらし、よくかきまわし、香りを楽しんでいます。(40代後半)
- ・入浴時に夏場はマリン系のアロマオイルを浴槽に数滴たらし、癒しの時間。冬場には、鼻や喉に効くタイプのアロマ入浴剤を入れて入浴する。(40代前半)
- ・お風呂にひとりでゆっくり入る時に入浴剤で。(30代前半)
- ・入浴時に香りのする入浴剤を入れて、半身浴しながら読書を楽しむ。好きな香りのボディバターをお風呂あがりに付けると、寝るまでその香りがして、リラックスする。でもたまにしつこく感じる時も。(40代前半)

## ◇就寝時に、香りを楽しむ、寝つきを良くする

- ・寝る前に、気分を鎮めてくれそうなアロマを焚く(効果ではなく、自分でそんな気分になれるもの)。コンセントに差し込む電気タイプ。(40代前半)
- ・寝る前にラベンダーのアロマを楽しむ。(60代前半)
- ・就寝時、手首や布団に軽く好きな香りをつけると落ち着く。(40代後半)
- ・眠れないときは、やさしい香りのアロマを少しコットンにとって枕に入れる。(50代前半)

## ◇特定の空間に香りを ～トイレ・洗面所・玄関～

- ・楽しみというは少し違うが、トイレに常にアロマオイルを染み込ませた石を飾っている。(30代後半)
- ・洗面所にアロマオイルを置いている。(20代後半)
- ・良い香りの石鹸を買ったり、もらったりしたら、使う前にしばらく出して、洗面所・玄関に置いて香りを楽しむ。(30代後半)
- ・下駄箱の上に芳香剤を置いている。帰宅した時に良い香りがしてホッとします。(40代前半)
- ・お香も好きです。玄関先ではお香を焚いたりします。(40代前半)
- ・ドライブの時に専用のバッテリー式アロマグッズで、コーラルミントの香りを楽しむ事がある。(50代前半)

## ◇消臭のために ～スプレーや芳香剤～

- ・部屋がジメツとして臭いが気になる時、芳香剤を置いてリフレッシュしている。(40代後半)
- ・ジメジメしている時や、鬱陶しいお天気の日、お気に入りのお香を焚く。白檀は涼やかな気分になれるので。(40代前半)
- ・梅雨で部屋の中がなんとなくジメジメして、カビ臭い時に、アロマキャンドルで、ローズマリーやラベンダーの香りを楽しみます。すると、先程とは別の空間に来たような気持ちになります。(50代前半)

## ◇出かける前に、人に会うときに ～香水など～

- ・出かける前に、気分を良くするために、香水をつける。最近では、年を取ってきたためか、スポーツ時などたくさん汗をかいたとき、自分が臭う気がするので、香り付きのボディパウダーを必ずつけます。(30代後半)
- ・外出する時は、季節や気分に合わせて幾つかのお気に入りの香水をつけます。(40代後半)
- ・誰かに会う前にコロンをつける。(40代前半)
- ・仕事で人と会う時など、相手の不快感を招かない程度に香水をつけ、気合を入れるようにしています。相手のことも考えますが、自分の好きな香りをまとうと、リフレッシュでき、かつ(応援者がいるようで)自信も持てる気がします。(30代後半)

## ◇洗濯物の香りを楽しむ ～柔軟剤や洗剤で～

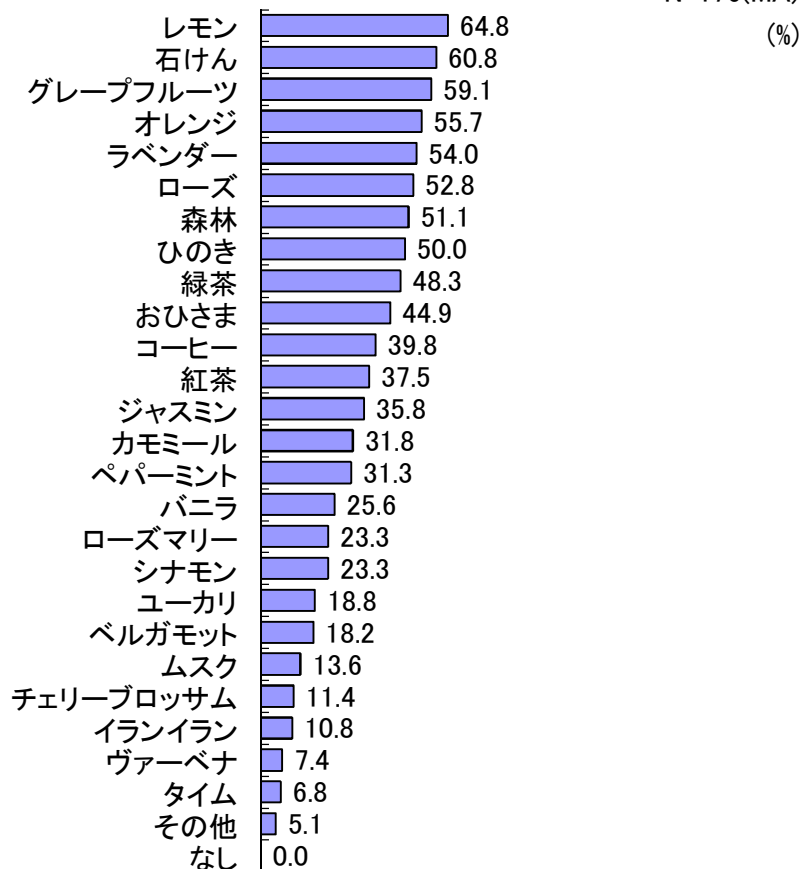
- ・洗濯物を室内干しするときは、柔軟剤(レノア)を使用し、香りをつけています。(50代前半)
- ・洗濯物を干す時、柔軟仕上げ剤の香りを楽しむ。取り込む時はおひさまのにおいを嗅ぐ。(50代後半)
- ・仕事から帰って来て、洗濯物を取り込む時、ほのかに香り、気分転換に良い。(40代後半)
- ・洗濯洗剤に好きな香りのものを使う。干す時もいい香りで、畳む時もいい香りがして、なんだか気持ちいい。(40代前半)
- ・柔軟剤に香り付きのものを使って、普段から気持ちよく過ごす。(30代後半)

## ◇来客時に ～おもてなしの気持ちや消臭のため～

- ・来客の際に、アロマディフューザーを玄関で焚く。(30代前半)
- ・来客前にルームスプレーで、好きなショップの香りと同じ香りにする。(30代前半)
- ・来客の少し前に、お香などを焚いて家の臭いを消すようにしている。すると、おもてなしの気持ちも盛り上がってくるし、落ち着いた気分で対応できる。(50代前半)

## ■好きな香り

N=176(MA)



### ◇代表的な柑橘類や、石けんの香りが多くの人に愛されている。

- 1、3、4位は「レモン」「グレープフルーツ」「オレンジ」と、おなじみの柑橘系の香りが上位に並びました。2位の「石けん」も含め、これらの香りは生活の中で接することが多く、様々な商品の香りづけにも使われています。このような香りが6割程度の人に好意的に思われていることがわかりました。年齢別にみると、「レモン」は、幅広い年齢層から支持されますが、「石けん」、「グレープフルーツ」、「オレンジ」は、30代、40代で人気が高くなっていました。

### ◇ラベンダー、ローズ、森林、ひのきなど、花の香り、爽やかな香りが人気

- 5位「ラベンダー(54.0%)」、6位「ローズ(52.8%)」といったフローラル系の香り、7位「森林(51.1%)」、8位「ひのき(50.0%)」と樹木系の香りが並びました。また、「おひさま」も44.9%と人気でした。これらは、いずれも美しい自然や健康的なイメージがある香りで、強いインパクトこそありませんが、受け入れられやすいでしょう。
- 年齢別にみると、「ラベンダー」は50代、60代、「ローズ」は60代と、年齢の高い層でポイントが高くなりました。

### ◇緑茶、コーヒー、紅茶など飲み物系、カモミール、ペパーミントなどハーブの香りが続く

- 「緑茶(48.3%)」「コーヒー(39.8%)」「紅茶(37.5%)」と、飲み物の香りが続きました。特に、緑茶は半数近い回答がありました。そのあとも、「ジャスミン」、「カモミール」、「ペパーミント」、「ローズマリー」、「シナモン」、「バニラ」と、食事の香りづけやハーブティーとして利用される香りが続きました。「ローズマリー(23.3%)」、「シナモン(23.3%)」、「ベルガモット(18.2%)」ともなると、香りの個性も強く、好き嫌いが分かれるようで、20%前後にとどまりました。